



松阪市男女共同参画
シンボルマーク

ひまわり

第25号

2023年3月発行

退職後の生き方、あなたなら？

今年度の男女共同参画週間キャッチフレーズの「『あなたらしい』を築く、『あたらしい』社会へ」、これについてあなたならどう実践されていきますか？

人生100年時代と言われる今、「退職後の生活をどのように過ごせばいいのだろう」と思っている方も多いのではないでしょうか。

退職して自由な時間が取れるようになり、自分のやりがい、夫婦や家族の生きがいを見つけ出し、充実した人生の「後半」を皆さんはどうのように過ごしていらっしゃるのでしょうか？お聞きしました。

男性の心構え
女性の心構え

地域での、家庭での
男女共同参画

退職後、妻から
「これからどうするの？」
と聞かれ…



退職を迎えて
さて、これから
どうしよう？

趣味、勉強、運動、旅行、孫の世話

自由な時間

女性の言い分
男性の言い分

家以外の居場所づくり、
情報交換、終活、介護、
健康づくり

自分のやりがい
夫婦の生きがい



古市 明美 さん(69歳)

平成26年に定年退職後、
宅老所を開設され活動中。
夫とふたり暮らし



退職されたお二人に インタビュー

門 行則 さん(68歳)

令和3年6月に退職後、
現在第四公民館長として勤務。
妻と娘夫婦の4人家族



Q. 退職後、ご自身の思い描いていた人生を歩んでいらっしゃいますか？

古市
さん



お姑さんや近所のおばあさん方を見ていて、みんなでおしゃべりができる場がほしいなということで、退職してから自治会の集会所を借り、宅老所みたいのができないかと始め、今はほどほどと続けているという感じですね。

旅行は勤めていると
なかなか行けないので、
思い切って「行こや！」
と言って行きました。



門
さん

退職したら
何をしようかな
んて何にも考え
ないで自分の好きなこと
をやろうと思っておった
んですが、実際ボーッ
とした形で、何もやっ
てなかつたんです。そ
んなとき、公民館長の
お話があって、今は地域
の方々とおしゃべりして、いろんな企画
をして楽しいです。



Q. 退職前、退職後で男女共同参画に対する意識の変化はありましたか？

古市
さん

昔は男女共同参画ではなかった。
時代が時代ですからね、いろいろ
ありましたよ。

当時の上司が産前・産後休暇の取得に対し
て「何でそんなに休むの？」って他の人に
言っていたらしく、自分に直接言われなか
ったということがありました。

今は結構皆さん自由にやってみえるよう
な感じがします。

門
さん

現役時代は、家事・子育て一
切してなかつた。単身赴任の時
も、食事は1週間分妻が作って
くれて、洗濯物は1週間分持つて帰つ
てきた。今は食事の用意はしないですが、
掃除・洗濯物の片付けと妻の献立に基
づいた買い物をします。

あと、ゴミ出しあんどやつています。
家事ってこんなにえらいもんやつて
痛切に感じますね。買い物ひとつにして
も結構時間がかかるんです。

娘夫婦を見ていると、娘が「これやつ
て」と言う前に婿さんはやつています。
ようやるなど最初は思ったけど、普通な
んやという風に考え方が変わりました。

Q. 退職後、人間関係が職場の人達から家族・地域の方々に変わったと思いますが、いかがですか？

古市さん

勤めていたときは、全然地域の方を知らなかったけど、宅老所をしたことはすごい良かったと思う。いろんな情報が入ってくるんです。地域の声も聞けて、今はすごいプラスになっています。



門さん

今の職場でも地域のずっと年上の年代の方としゃべっていても、違和感は何もないですね。ほとんど基本的にはストレスもない。会社勤めのときと違うのはストレスが溜まらないことですね。



園部 亨さん(61歳)



令和4年3月に金融機関を定年退職後、再雇用として勤務。妻と息子2人の4人家族。

Q. 40年間を振り返って、どうでしたか？

あっという間で、あまり実感がないんですけど、今後どうしようかなと。

今のところ現状をこのままいくのかなと。時間的にはもうちょっと余裕がほしいというのはあったので、時間ができるならもっと自分の時間を使いたいというはある。

何年か前から、まずロードバイクをやりだして、今はマラソンをやっているんですけど、時間を割くのがなかなか働いているとできないので、時間ができたらもっと走れるのかなと。



Q. 退職後の夢や希望はありますか？

私はマラソンにはまっていて、長男は卓球に、妻も一緒に卓球に行くんですよ。マラソンというのは、何というか本当にリセットできる、前向きになる、やってるとやみつきになる。だからスポーツは、結局シンプルに大事なのかなと思いますね。

今年(令和4年)は松阪マラソンがひとつの12月の目標ですけれども、来年か再来年にはホノルルに行きたいなど。

Q. 退職後に向けて、今考えていることはありますか？

今まで、家事も手伝うくらいでメインは妻で、もっとしてほしかったと思います。これからは二人でいる時間が増えていきますが、やりたいことをそれぞれにという感じで、お互いが健康であれば一番いいですね。幸せがどういうものかは人それぞれですし、いろいろ思うことはあると思うんですけど、やはり命には限りがありますので、今を大切に生きたい。



インタビューの様子

令和4年度 事業報告

スタッフ募集

男女共同参画情報紙「ひまわり」

あなたも情報紙ひまわりの
制作に参加してみませんか？



男女共同参画週間の啓発

6月23日～29日の男女共同参画週間に、市役所1階ロビーにて啓発パネル展示を開催し、6月23日にアピタ松阪三雲店にて街頭啓発を行いました。



男女共同参画さ・し・す・せセミナー

男女が互いに尊重し合い、心豊かにいきいきと暮らせる男女共同参画社会の実現を目指し、セミナーを開催しました。

- 令和4年8月26日(金)
「DVをなくすために 私たちにできること」
- 令和4年9月30日(金)
「落語で知る 男女の機微」
- 令和5年1月24日(火)
「みんなが輝く社会・職場づくりのために！
『知っておきたい ハラスメントの知識』」

女性に対する暴力をなくす運動（パープルリボン運動）

11月12日～25日の「女性に対する暴力をなくす運動」の期間にあわせ11月1日から30日までの間、市役所1階ロビーにて啓発展示を行いました。

令和2年度から、『性暴力を、なくそう』をテーマに取り上げ啓発しています。



三重県内男女共同参画連携映画祭 2022

令和4年7月9日(土)
農業屋コミュニティ文化センターでの3年ぶりの開催に、339人の参加がありました。



©2021年「お終活」製作委員会

上映作品 「お終活 熟春！人生、百年時代の過ごし方」

男女共同参画関連講座

令和4年11月5日(土)

「基礎から学ぶ、短時間で作る美味しい煮物！」



40歳代～90歳代の幅広い年齢層の参加があり、皆さん和やかに基礎から時短料理のコツまで学び、講座を楽しんでいました。

第26回男女共同参画松阪フォーラム

令和5年2月4日(土)

「わたしが輝けば 世界がかわる」をテーマに男女共同参画松阪フォーラム実行委員会の企画・運営により開催されました。



講演会演題

「挑戦することの意義！
～自分のコンテンツを最大限活用しよう～」

相談窓口のご案内

DV
相談ナビ

はれれば
短縮ダイヤル：#8008

配偶者やパートナーから受けている暴力に
ひとりで悩まず、まずは相談を!!

DV相談+
プラス



電話 24時間受付 0120-279-889

*電話・メール相談 24時間受付
*チャット相談 12:00～22:00
*チャット・メール相談 10か国語対応

性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター

はやくワンストップ
#8891

◆発行 松阪市人権・多様性社会課

〒515-8515 松阪市殿町1340番地1 ☎0598-53-4339 Fax0598-26-4035
E-mail:jinkyō.div@city.matsusaka.mie.jp

◆企画・編集

松阪市男女共同参画情報紙制作スタッフ
海住さつき・北村真寿美・高橋範子・田中隆幸・松浦光義